



■日本の文化と技術をもっと知りたい

私は幼い頃から、日本の桜が大好きでした。

そして高校卒業後に日本に留学し、日本の文化と技術を勉強したいと思うようになったのです。それは日本人が第二次世界大戦のあと、国を復興するために涙ぐましい努力をしたことや、そのおかげで、経済が急速に発展したことなどを世界史の授業で勉強し感動したからです。

私は両親の援助のおかげで、高校を卒業して日本に留学する夢を実現しました。日本の文化と技術を身につけるチャンスが私にめぐって来たのです。

■奈良に行く！と決断

中国の大連から飛行機でわずか1時間ちよつとなのに、日本は私にとって初めての外国、そして初めての異文化とのふれあいでした。

日本に来て一年ぐらい経ち、大学に

a foreign student

奈良へ留学して

総合教育課程 科学情報教育コース 4回生
リ タン ヨウ
李 丹 陽

from China

進学する前のことですが、他の留学生がどこの大学に進学するかと悩んでいる時に、私はもう決めていました。奈良に行く！と決断していたのです。

■万葉集ゆかりの地

高校時代の歴史の勉強で、万葉集が日本最古の歌集であると習いました。

万葉集は古く五世紀から八世紀に詠まれた四五〇〇余首の歌を収めています。日本人の心の古典、言葉の文化遺産といえると思います。その中でも奈良を対象に詠まれた歌が最も多く、また、県内各地には万葉集ゆかりの歴



奈良公園の鹿と

史の風土、自然景観が多く残されています。

その上、日本古代の政治と文化の中心として栄えた奈良はその豊かな自然と文化遺産をあわせ持っているのです。奈良は私にとって日本の文化を勉強するのに最適な場所だと思ったのです。

■日本の美術は寺社仏閣から

だから、奈良教育大学に入りました。専攻は数理情報です。私は大学で一生懸命にコンピュータに関する知識を勉強しています。一方、日本の歴史とか日本の文化に関する本を読み、奈良にある多くの寺院、神社を訪ねています。例えば、薬師寺、興福寺、東大寺、法隆寺、西大寺、円成寺、春日大社、橿原神宮など。奈良の寺院は日本の国宝をたくさん所蔵しており、文化財の宝

庫だと感じました。日本の美術は奈良の寺院から始まったといっても過言ではありません。何度も古代人の偉大さに驚きました。

■自然を楽しむ

大学の近くには、奈良公園があります。すでにご存じだと思いますが、奈良公園にはとてもたくさんの鹿がいて、全然人見知りをしません。食べ物を持っていると、おなかをすかせた鹿たちがすぐに近寄ってきます。これは中国ではなかなか想像できない風景だと思います。

毎年、友達と奈良公園に凧上げに出かけます。障害物のまったくない春日野園地で、汗をかきながら、凧上げを楽しみます。また吉野の桜や、明日香村の紅葉を観賞しに出かけます。これらの奈良の自然は、私の目と心を癒してくれ、その美しさは一生私の脳裏に残っていることだと思います。

■いつかは母国で役立てる

奈良教育大学に通うようになり、今年で三年になります。この三年間を振り返りかえつて見て、日本に来てよかった、奈良に留学してよかったと実感しています。留学生活の道はまだこれからも続きますが、大切なことは自分の夢を実現するために、自分が選んだ道を迷わず突き進むことだと思います。そして、留学で学んだことをいつかは母国や地域に役立てたいと思っています。